

 <p>論創社 RONSO-SHA</p>		<p>▶ご注文先 FAX: 03-3264-5232</p> <p>〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル TEL 03-3264-5254</p>	<p>貴店名・帖合</p> <p>貴店様ご注文欄</p>	ご注文日 年 月 日
冊	冊	冊		冊
■社会・教育 > 社会				
1	現代社会政策論 小松隆二 著	B6判上製／345頁 定価（本体価格3000円+税） 1993年7月刊 ISBN 978-4-8460-0007-3	「労働」の視点から社会政策を論じる。資本主義の経済と相互作用する性格と、組合、差別、社会保障など他国との比較など、多角な視点からこの国の社会政策を見る。	冊
2	アジアとの対話 第四集 板垣與一 著	四六判上製／296頁 定価（本体価格2200円+税） 1993年10月刊 ISBN 978-4-8460-0013-4	85歳をむかえ、現役を退くことになった経済学者の、記念文集。著作活動の傍らに執筆された文章を集成した第五弾。明治、大正、昭和、平成にわたる時代の転変を背景に、卒寿を迎えた著者が自分の人生行路や学問遍路を回想した書き下ろしの「自己史」。	冊
3	ニュージーランド社会誌 ——理想郷の過去・現在・未来 小松隆二 著	四六判上製／344頁 定価（本体価格2800円+税） 1996年2月刊 ISBN 978-4-8460-0033-2	福祉国家は崩壊へと向うのか。日本におけるニュージーランドの社会福祉研究の跡、「高度福祉国家の父」と呼ばれるM.サヴェージに初めて光をあて、近年の福祉・社会保障・児童福祉・女性雑政権・難民問題等一の動向にも言及する。	冊
4	インターネット市民スタイル【知的作法編】 野村一夫 著	B6判上製／226頁 定価（本体価格1500円+税） 1997年2月刊 ISBN 978-4-8460-0039-4	わたしたち個人がパソコン通信やインターネットによって「オンラインでつながる」ということの社会的な意味と具体的な実践方法について考える。	冊
5	アジアとの対話 第五集 板垣與一 著	四六判上製／259頁 定価（本体価格2200円+税） 1998年10月刊 ISBN 978-4-8460-0052-3	著作活動の傍らに執筆された文章を集成した第5弾。明治、大正、昭和、平成にわたる時代の転変を背景に、卒寿を迎えた著者が自分の人生行路や学問遍路を回想した書き下ろしの「自己史」。	冊
6	阪南大学叢書56 サンフランシスコにおける日本人学童隔離問題 賀川真理 著	四六判上製／430頁 定価（本体価格3000円+税） 1999年3月刊 ISBN 978-4-8460-0064-6	從来の日米関係史において見逃されがちであった、1906年にサンフランシスコで起きた日本人学童隔離問題の発生理由を、当時のサンフランシスコ市政の特殊な政治状況に求め、研究・考察する。	冊
7	欠陥・自動車業界 ——自動車ジャーナリズムの内輪話 高齋正 著	四六判並製／207頁 定価（本体価格1500円+税） 2000年7月刊 ISBN 978-4-8460-0175-9	自動車ジャーナリズムにはタブーがある。メーカーの姿勢に疑問をもっても、それがタブーであつたら触れてはならない。自動車評論家とモータージャーナリストが言及しなかった、クルマ情報のウソホントを収載。	冊
8	公益の時代 ——市場原理を超えて 小松隆二 著	四六判上製／264頁 定価（本体価格2000円+税） 2002年3月刊 ISBN 978-4-8460-0238-1	21世紀は「公益の時代」にならなければならない。公益とは何か。公益学とは何か。多くの課題や事例、その歴史や現状を考察、検討する。2001年に行った市民講座の内容をもとにまとめたもの。	冊
9	感性と社会 ——こころと技術の関係を問い合わせ 日本感性工学会・感性社会学部会 編	四六判上製／282頁 定価（本体価格3000円+税） 2004年12月刊 ISBN 978-4-8460-0307-4	〈こころ〉を豊かにする技術とは何か。モード、建築、デザイン、メディア、ライフスタイルなどの諸相から技術社会における感性の役割を再評価し、21世紀に求められる「モノづくり」のあり方を探る。感性社会学への誘い。	冊
10	第四世代の協同組合論 ——理論と方法 石見尚 著	四六判上製／229頁 定価（本体価格2200円+税） 2002年9月刊 ISBN 978-4-8460-0368-5	公益学と地域通貨の理念をふまえ、農協、森林組合、医療生協、福祉生協、ワーカーズ・コープなどの近年の事例に基づいた「ポスト資本主義」としての協同社会の原理を考える。	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊 数 計

様 冊

■社会・教育 > 社会

page 2/8

11	社会保険再生への道 喜多村悦史 著	四六判上製／263頁 定価（本体価格2000円+税） 2003年9月刊 ISBN 978-4-8460-0372-2	社会保険の将来は本当のところ、いったいどうなるのか。現職の内閣府・総括政策研究官が、少子高齢・成熟経済下の日本において、危機に瀕する社会保障制度を再生すべく、「統合・一元化」改革を提言する。	冊
12	少子高齢社会の未来学 毎日新聞社人口問題調査会 編	四六判上製／189頁 定価（本体価格2500円+税） 2003年12月刊 ISBN 978-4-8460-0378-4	少子高齢化の問題を経済学・社会学・保健医療など各分野の第一者が豊富なデータを基に議論する試み。来るべき人口減少と日本社会との関わりを検討する。2002年4月と2003年6月の定期研究会の発表要旨を収録。	冊
13	落語に学ぶ危機管理 牛場靖彦 著	四六判並製／269頁 定価（本体価格1500円+税） 2004年2月刊 ISBN 978-4-8460-0382-1	数取り（工夫は成功の元）、百川（思い込みでリスク増大）、てれすこ（交渉時の機転）といった落語に潜む危機管理のヒントから、リスクをどう養うか、リスクに強くなる自分づくり、危機管理の鉄則などを学ぶ。	冊
14	公益とは何か 小松隆二 著	四六判上製／328頁 定価（本体価格2000円+税） 2004年6月刊 ISBN 978-4-8460-0387-6	非営利活動の新地平へ—。新しい学問「公益学」の提唱者がつくる啓発の書。公益の概念規定から、非営利活動の歴史、現状にいたるまで、超領域的な視点に基づきつつ独自の論評を展開する。	冊
15	私は山崎正友を詐欺罪から救った!! 塙本貴胤 著	四六判並製／183頁 定価（本体価格1000円+税） 2002年5月刊 ISBN 978-4-8460-0531-3	アウトローが明かす巨額“手形詐欺”事件の真実。1981年、恐喝及び恐喝未遂事件の容疑者として逮捕された山崎正友の悪行を、証拠隠滅に因る所である著者が自身の懺悔も込めて告白する。	冊
16	ここまで墮ちた自動車業界 高斎正 著	四六判上製／272頁 定価（本体価格2000円+税） 2004年10月刊 ISBN 978-4-8460-0550-4	トヨタは文化なき田舎会社、三菱自動車は叩かれ放題.....新型車の詳しい情報をインターネットで伝えられる現在、自動車メーカーはなぜそうしないのか？太鼓持ちとちんぐ屋を飼い、裏付けゼロで偉がる問題体质を糾弾する。	冊
17	人口減少社会の未来学 毎日新聞社人口問題調査会 編	四六判上製／224頁 定価（本体価格2500円+税） 2005年12月刊 ISBN 978-4-8460-0670-9	超高齢化と超少子化の間で人口問題を考える。日本の労働力の問題、移民の受け入れと労働力確保の問題、女性労働の問題など専門家がデータに基づき、その予測と対応策を示す。	冊
18	大学地域論 ——大学まちづくりの理論と実践 伊藤真知子・小松隆二 編著	四六判上製／347頁 定価（本体価格2000円+税） 2006年6月刊 ISBN 978-4-8460-0672-3	日本最初の「大学まちづくり」論。東北公益文科大学(山形県庄内地域)の教職員・学生が五年間にわたり、地域と一丸となって取り組んできた大学と地域再生のための貴重な実践記録を含む試み。	冊
19	大学地域論のフロンティア ——大学まちづくりの展開 伊藤真知子・大歳恒彦・小松隆二 編著	四六判上製／286頁 定価（本体価格2000円+税） 2007年3月刊 ISBN 978-4-8460-0675-4	「大学まちづくり」に先駆的に取り組んできた東北公益文科大学(山形県庄内地域)の教職員による、大学地域論の「理論化作業」と、地域を活性化させてきた数々の「実践記録」の報告。	冊
20	超少子化時代の未来学 毎日新聞社人口問題調査会 編	四六判上製／221頁 定価（本体価格2500円+税） 2007年8月刊 ISBN 978-4-8460-0680-8	人口減少の理由は何か？出生率の回復はあり得るか？少子化がもたらすものは何か？2006年2月から2007年1月にかけて毎日新聞社人口問題調査会で発表された、6人の専門家による報告と質疑応答を収録する。	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■社会・教育 > 社会

page 3/8

21	就職氷河期応援歌 ——1万本の「添削」から見えたもの 西垣戸勝 著	四六判並製／256頁 定価（本体価格1500円+税） 2009年1月刊 ISBN 978-4-8460-0699-0	金融危機の勃発で、就職戦線は〈売り手市場〉から〈買い手市場〉へと変貌し、「内定辞退」や「内定取り消し」の通知が飛び交っている。これまで、多くのES・論作文の添削を行ってきた著者が、若者たちの挫折とその再生を活写する。	冊
22	争議屋 ——戦後労働運動の原点 平沢栄一 著	四六判並製／305頁 定価（本体価格1800円+税） 2009年7月刊 ISBN 978-4-8460-0862-8	「争議屋」の異名をとる著者が、総同盟書記時代(1946年)から1980年までの労働運動の体験の数々を、指導してきた争議—目黒製作所争議、般若鉄工所争議、川岸仙台の争議などーを中心縦横に語り尽す。	冊
23	いのちを守る労働運動 ——最前線9人の証言 設楽清嗣・高井晃 編著	四六判並製／286頁 定価（本体価格1800円+税） 2010年7月刊 ISBN 978-4-8460-0874-1	京品ホテル闘争・年越し派遣村・スカイラーク過労死、大企業労組の非正規労働者虐殺等々の問題を軸に、「企業別労働組合」の変貌と再生への道を、最先端で闘う9名の証言で徹底検証する。	冊
24	共創のまちづくり原論 ——環境革命の時代 小松隆二・白迎玖・小林丈一 著	四六判上製／272頁 定価（本体価格2000円+税） 2011年2月刊 ISBN 978-4-8460-0883-3	ゆたかな共創のまちづくりとはなにか。まちづくりと環境革命・脱温暖化/街路樹の意義/大学・学生の役割・最初のまちづくり思想家等について、理論と活動の両面から考察する。	冊
25	父子家庭が男を救う 重川治樹 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格1800円+税） 2012年5月刊 ISBN 978-4-8460-1146-8	男女の解放と父子家庭。新聞記者の仕事につきながら、二児を育てた著者は、「育児」が「育自」であることを発見し、今日の社会をより豊かにするために、全ての男性が「父子家庭」を体験せよと提唱する。	冊
26	恋する★シュウカツ ——「フェイスブック就活」時代の創職論 赤羽良剛 著	四六判並製／160頁 定価（本体価格1200円+税） 2012年12月刊 ISBN 978-4-8460-1198-7	フェイスブック就活時代の『51の法則』 本当は皆さんも、うすうす気がついているのではありませんか。「こんなやり方はおかしい、むなしい」と。今までの「就活」への先入観を捨て、胸を張って「就活」へ立ち向かうための『51の法則』	冊
27	東京農場 ——坂本多且いのちの都づくり 松瀬学 著	四六判並製／208頁 定価（本体価格1200円+税） 2013年3月刊 ISBN 978-4-8460-1222-9	大都市にこそ農場を！ 山口県で「船方総合農場」を成功させた農業経営のカリスマ“坂本多且”が、東京湾の「夢の島」に農場をつくり、地球再生への道筋を示す。	冊
28	ジェンダーが拓く共生社会 都留文科大学ジェンダー研究プログラム七周年記念出版編集委員会 編	四六判上製／320頁 定価（本体価格3000円+税） 2013年3月刊 ISBN 978-4-8460-1232-8	歴史的に形成された社会的、文化的性としてのジェンダー。性別役割や両性の関係、価値・規範の形成過程を検証しつつ、社会的マイノリティ・差別人種についても考察する。今日のジェンダー研究の先駆を担う本格論集。	冊
29	日本型協同社会論事始め 石見尚 著	四六判上製／224頁 定価（本体価格2200円+税） 2015年6月刊 ISBN 978-4-8460-1434-6	「協同社会」概念を『都市に村をつくる』で提示した著者が、グローバル化を視野に入れ、長野県坂城町・山形県長井市・東広島市小田地区の協同組合運動を独自の視点で紹介する。	冊
30	日本人の〈ユダヤ人觀〉変遷史 松浦寛 著	A5判上製／328頁 定価（本体価格3800円+税） 2016年11月刊 ISBN 978-4-8460-1490-2	明治時代に始まる「日ユ同祖論」のバリエーションである昭和・平成のユダヤ人論の系譜を明らかにしつつ、「日ユ同祖論」の陥穀を、斬新なキリスト教理解のもとに抉り出す！	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■社会・教育 > 社会

page 4/8

31	川柳でよむ世相あれこれ 2013~2014 原田誠治 著	四六判上製／264頁 定価（本体価格1500円+税） 2015年12月刊 ISBN 978-4-8460-1491-9	現代日本をコラムと川柳で読む！元静岡新聞主筆でコラム「大自在」などを20年余り執筆した筆者は、退職後、B5版一枚の『ひだまり』（週刊）を自ら発行し、3.11以降の政治・教育・文化を鋭く風刺し続ける！	冊
32	人間力とは何か ——3・11を超えて 東日本国際大学東洋思想研究所 編	四六判上製／240頁 定価（本体価格1800円+税） 2016年6月刊 ISBN 978-4-8460-1541-1	【昌平齋出版会発行】東日本大震災から満5年。心の復興と共に、いま人間力の深化が求められている。第一級の識者8名の熱きメッセージ！山脇直司、森田実、中野信子、玄侑宗久、孔垂長、小島康敬、片岡龍、二宮清純著。	冊
33	ラスベガスを創った男たち 鳥賀陽正弘 著	四六判並製／200頁 定価（本体価格1500円+税） 2016年6月刊 ISBN 978-4-8460-1542-8	ラスベガスのパイオニアともいえる〈バグジー〉・シーゲル、彼を影から支えていたM.ランスキー、その2人を配下に躍進していた〈ラッキー〉・ルチアーノ。旧知の仲である3人のマフィアの生涯をたどり、カジノ一大都市ラスベガスの実態に迫る！	冊
34	「0歳児保育」は国を滅ぼす 網谷由香利 著	四六判並製／112頁 定価（本体価格1000円+税） 2016年8月刊 ISBN 978-4-8460-1555-8	0歳児と「母子同一化」の理論。赤ちゃんと母親が離れる「0歳児保育」は危険がいっぱい！多くの心の病気の原因が乳幼児期の母子分離にあることを、豊富な臨床経験から説く。	冊
35	塗魂 中島隆 著	四六判並製／264頁 定価（本体価格1500円+税） 2016年8月刊 ISBN 978-4-8460-1560-2	ニッカボッカたちの社会貢献とある会合で出会ったベンキ屋同士がはじめたボランティア活動は、瞬く間に日本全国のベンキ屋を巻き込み、国内のみならず世界を股にかけた活動にまで発展する。—その軌跡と心意気に迫る！	冊
36	人間力回復宣言 吉村作治 著	四六判上製／248頁 定価（本体価格1600円+税） 2017年3月刊 ISBN 978-4-8460-1600-5	古代エジプトと儒教の知恵に学ぶ、人間力回復の道とは。ほんとうの人間力をつけるを思っているすべての人に勧める。古代エジプトと儒教の知恵が21世紀に甦る。—佐藤 優（作家・元外務省主任分析官）	冊
37	〈郊外〉の誕生と死 小田光雄 著	四六判上製／280頁 定価（本体価格2500円+税） 2017年5月刊 ISBN 978-4-8460-1610-4	〈郊外〉論の原点の復刊。ロードサイドビジネスの経験から、〈郊外〉を戦後社会のキーワードとし、統計資料で1960～90年代を俯瞰する一方、文学作品の解析を通して日本の〈郊外〉を活写する！	冊
38	堺利彦と葉山嘉樹 ——無産政党の社会運動と文化運動 小正路淑泰 著	A5判上製／472頁 定価（本体価格5000円+税） 2021年5月刊 ISBN 978-4-8460-1615-9	戦前日本の初期社会主义研究の地平を拓く！日本の初期社会主义活動を支えた堺利彦、プロレタリア作家葉山嘉樹、アイヌ民族の差別撤廃を訴えた福田知也、水平運動・農民運動家の田原春次の四人をキーパーソンに、無産政党周辺の活動を詳細に記す。	冊
39	郊外の果てへの旅／混住社会論 小田光雄 著	A5判上製／776頁 定価（本体価格5800円+税） 2017年5月刊 ISBN 978-4-8460-1623-4	〈郊外／混住社会〉を巡る物語。郊外論の嚆矢である『〈郊外〉の誕生と死』（1997年）から20年。21世紀における〈郊外／混住社会〉の行末を、欧米と日本の小説・コミック・映画を自在に横断して読み解く大著！	冊
40	グローバリズムの終焉と日本の成長戦略 金子晋右 著	四六判上製／280頁 定価（本体価格2600円+税） 2018年5月刊 ISBN 978-4-8460-1703-3	混迷を深める世界、閉塞感が強まる日本。しかし、希望ある未来は切り拓ける。反グローバリズムが強まる21世紀、日本は再び高度成長を実現することができる。市場原理主義により荒廃した世界に、平和と安定を築く戦略を提示する。	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■社会・教育 > 社会

page 5/8

41	危機の時代と「知」の挑戦（上） 照屋寛之・萩野寛雄・中野晃一 編著	四六判並製／324頁 定価（本体価格2500円+税） 2018年4月刊 ISBN 978-4-8460-1708-8	日本の戦後社会が歩んできた道が大きく方向転換しようとしている現在、社会科学を専門とする学者たち10名がさまざまな国際的課題について「知」の取り組みを行う。中野晃一、高良鉄美、萩野寛雄ほか。	冊
42	危機の時代と「知」の挑戦（下） 長谷川雄一、吉次公介、スヴェン・サーラ 編著	四六判並製／344頁 定価（本体価格2500円+税） 2018年4月刊 ISBN 978-4-8460-1709-5	日本の戦後社会が歩んできた道が大きく方向転換しようとしている現在、社会科学を専門とする学者たち9名がさまざまな国際的課題について「知」の取り組みを行う。吉次公介、比屋定泰治、サーラ・スヴェンほか。	冊
43	人間力を磨く ——東日本国際大学講演集Ⅱ 東日本国際大学東洋思想研究所 編	四六判上製／256頁 定価（本体価格1800円+税） 2018年3月刊 ISBN 978-4-8460-1717-0	現代の歴史的・文明的課題を直視し、人間力をいかに磨き深めるか。著名人・ハ名のメッセージ。柳美里、西園寺一晃、森田実ほか。	冊
44	地域学叢書1 小平学・まちづくり研究のフロンティア 白梅学園大学小平学・まちづくり研究所 編／山路憲夫ほか 著	四六判並製／312頁 定価（本体価格2500円+税） 2018年10月刊 ISBN 978-4-8460-1749-1	『総合知』としてのまちづくりとは？ 研究者、医師、市民活動家、市職員、司書、社会福祉士ら総勢16名の著者が歴史と伝統、生活と文化、自然と環境、住民活動、医療・介護・福祉等さまざまな側面から「まちづくり」について検証し、小平市の実像を明らかにする。	冊
45	核家族の解体と単家族の誕生 匠雅音 著	四六判上製／504頁 定価（本体価格4600円+税） 2018年11月刊 ISBN 978-4-8460-1760-6	産業構造の変遷と家族の形態——。少子化の進行を止める手立てはあるのか？ 農業社会＝大家族、工業社会＝性別役割分業を旨とする核家族、情報社会＝脱性別化した単家族という理念を基に考察する！	冊
46	フクシマの教訓 ——東アジアにおける原子力の行方 ピーター・ヴァン・ネス 著／生田目学文 訳	A5判並製／376頁 定価（本体価格3800円+税） 2019年2月刊 ISBN 978-4-8460-1786-6	東アジアの原子力に未来はあるか。福島の原発事故を受け開催された、原子力エネルギーをめぐる二つの重要な国際会議の成果。各団の原子力政策、原発推進の真のコスト、ポスト原子力の未来等、東アジアにおける原子力の現状と課題を浮き彫りにする。	冊
47	まやかしの非核化と日本の安全保障 ——金正恩とトランプの攻防 斎藤直樹 著	四六判上製／256頁 定価（本体価格2200円+税） 2019年1月刊 ISBN 978-4-8460-1788-0	北朝鮮の核兵器開発の現在を問う。金正恩は2017年の終りまで、アメリカ本土への核攻撃能力の獲得に邁進していたが、2018年の初めに突然「非核化」を示唆し、中韓・南北・米朝首脳会談を行い平和攻勢に転ずる！	冊
48	1915年 アメリカ文化の瞬間 ——「新しい」政治・女性・心理学・芸術・演劇 アデル・ヘラー、ルイス・ルードニック 編著／山本俊一 訳	A5判上製／544頁 定価（本体価格6000円+税） 2019年2月刊 ISBN 978-4-8460-1789-7	政治・女性学・精神分析・芸術（絵画・写真）・演劇の各分野の一流の学者たちが、20世紀初頭のアメリカ前衛的文化運動を検証した名著の待望の邦訳。当日上演された伝説的なプロヴィンスタウン劇4作品（ジョージ・クラム・クックほか）も収録。	冊
49	歪む社会 ——歴史修正主義の台頭と虚妄の愛國に抗う 安田浩一・倉橋耕平 著	四六判並製／256頁 定価（本体価格1700円+税） 2019年2月刊 ISBN 978-4-8460-1791-0	なにがリアルで、なにがフェイクなのか？ 通説をねじ曲げ、他者を差別・排除し、それが正しいと信じる。そんな人たちが、なぜ生まれるのか？ ジャーナリスト・安田浩一と社会学者・倉橋耕平が、90年代から現在に至る右派の動向について徹底討論！	冊
50	「次の戦争」に備える ——筑波研究学園都市概成史 安部桂司 著	四六判並製／200頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年6月刊 ISBN 978-4-8460-1831-3	筑波研究学園都市は、どのようにして誕生したか。その概成に力を尽くした竹内藤男知事・山口武平県議・梶山静六代議士、この三人の政治家を軸に、驚くべきつくば市政の実態を明らかにする。	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■社会・教育 > 社会

page 6/8

51	現代と著作権 堀之内清彦 著	四六判上製／256頁 定価（本体価格2200円+税） 2019年9月刊 ISBN 978-4-8460-1856-6	著作権の多角的検討。著作権を経済の問題に矮小化すべきでないとする著者が、「AIと著作権」「TPPと著作権」「共謀罪と著作権」等の現代的テーマに迫りつつ、「基本的人権と著作者人格権」にも言及する！	冊
52	ルポ 當う情状弁護へ ——「知的・発達障害と更生支援」、その新しい潮流 佐藤幹夫 著	四六判並製／304頁 定価（本体価格2400円+税） 2020年3月刊 ISBN 978-4-8460-1903-7	司法は「障害」をどう裁いてきたか。2012年に大阪市で起きた「実姉殺人事件」と2017年津久井やまゆり園の「優生思想テロ」は連動している、とした著者の7年間にわたる〈法廷ドキュメンタリー〉の集大成。	冊
53	コロナ騒動と日本の急所 高橋弘憲 著	四六判並製／160頁 定価（本体価格1000円+税） 2021年9月刊 ISBN 978-4-8460-2093-4	新型コロナウイルス流行直後から、その対策について『ドクターGの教訓【番外編】コロナ騒動』で訴えた著者が、今回、改めて〈非常時医療体制確立〉の緊急性とワクチンの安全性を問う！	冊
54	コロナの倫理学 森田浩之 著	四六判上製／280頁 定価（本体価格2000円+税） 2021年12月刊 ISBN 978-4-8460-2107-8	本書は第一義的にはコロナ禍を克服するための思想について書いているが、根底の理念はコロナだけに限られない。社会の課題は国家権力だけでは解決できず、個々人の行動が変わらなければならぬという意味でも、普遍的なテーマである。（まえがきより）	冊
55	全国に30万ある「自治会」って何だ！ 小田光雄 著／中村文孝 著	四六判並製／176頁 定価（本体価格2000円+税） 2021年11月刊 ISBN 978-4-8460-2116-0	自治会の歴史と役割。「自治会」はなぜ存在するのか？自治会長をつとめた2人は、自治会の実態は「行政の下請け」であると語り、その仕組みも「大政翼賛会」を下敷きにしていると論破する。「自治会には国家／政府といった中心からは見えない問題や事象が常に生じている。そして現在の日本社会の矛盾までもが自治会という辺境へと集約、投影され、露出している	冊
56	ヒューマニズムとフェミニズムの後に来るもの 匠雅音 著	四六判上製／376頁 定価（本体価格3800円+税） 2022年2月刊 ISBN 978-4-8460-2119-1	〈ユースイズム〉という人間解放の思想 労働の対象が〈土地→物→情報〉と変わり、農業社会・工業社会・情報社会と変遷し、男性も女性も〈人間〉の地位を確立するなかで、今や、未成年も〈人間〉として覚醒する！	冊
57	ロングライフウェルネス 永野聰 編著／劉慶紅 編著	四六判並製／272頁 定価（本体価格2000円+税） 2022年3月刊 ISBN 978-4-8460-2148-1	ホセ・デ・カダルソ『ソラーヤ、あるいはチャルケス人たち』ほか、前著『エフィメラルースペイン新古典悲劇の研究』（2020）で論じた一八世紀スペインを代表する悲劇五作品の全訳を収録。理性と情熱が相剋する、スペイン新古典悲劇の精華。	冊
58	ロールモデル・アメリカを追って 青木怜子 著	四六判上製／336頁 定価（本体価格2800円+税） 2022年7月刊 ISBN 978-4-8460-2170-2	消費文化が絶頂期を迎えた20世紀半ばのアメリカ。そこには眩しいほど快適な生活環境があった。日米の20世紀を展望し、両国で見た生活の違いを追ながら、豊かな消費生活への傾倒の過程とその功罪を描いていく。	冊
59	あのて、このて 伊藤尚子 著	四六判上製／190頁 定価（本体価格1600円+税） 2022年8月刊 ISBN 978-4-8460-2191-7	誰にでも起こりうる障害である「高次脳機能障害」というものを、もっとみなさんにとっていただきたい。そして、障害を隠すことなく、どんどん社会に出て行って欲しいと思います。寄り添ってサポートすれば、少しづつでも出来ることが増えていくと思っています。	冊
60	福島浜通りトライデック 一般社団法人福島浜通りトライデック 編／緑川浩司 著	A5判並製／284頁 定価（本体価格1800円+税） 2022年7月刊 ISBN 978-4-8460-2206-8	福島浜通りトライデックとは？米国ワシントン州ハンフォードは、核放射能汚染地区から全米でも有数の繁栄エリアに発展した地域である。この地域発展の要因は、トライデックのような地元企業と教育研究機関・地方自治体を調整する機関の存在が大きい。米国の国立パシフィックノースウェスト研究所、ハンフォード地域のトライデック等の協力を得て、福島浜通り地域	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■社会・教育 > 社会

page 7/8

61	コロナ禍を生き抜く演劇論 西堂行人 編著／明治学院大学20LA生+18LA生 編著	四六判並製／300頁 定価（本体価格2000円+税） 2022年8月10日刊 ISBN 978-4-8460-2209-9	コロナ禍に学ぶ 新型コロナウイルスの蔓延によって、式典の中止、一斉休校、オンライン授業など、未曾有の事態に直面した学生たちと西堂行人氏（明治学院大学教授）が、「演劇と教育」を軸に〈コロナ禍〉を考察し、記録する！	冊
62	日朝極秘交渉 増田 剛 著	四六判上製／180頁 定価（本体価格2000円+税） 2023年1月刊 ISBN 978-4-8460-2229-7	衝撃の日朝首脳会談から二十年 ついに明かされる極秘交渉の舞台裏！ 「交渉が失敗したら、責任を取らなくてはならない。北朝鮮の場合、それは『死』なんだ」 NHK「クローズアップ現代」放送の国際スクープドキュメント	冊
63	Z世代と原子力博士の野望 ——めざせ、ユニコーン企業 めざせ、核兵器廃絶 田中将真 著／空本誠喜 著	四六判並製／174頁 定価（本体価格1500円+税） 2023年2月刊 ISBN 978-4-8460-2235-8	Z世代の起業家と技術系政治家の本 ふたりの野望、ビジネス成功のための帝王学、放射能除去装置の開発…。誕生したばかりの高校生起業家・田中将真と、政治家であり事業家である空本誠喜が、起業や金融リテラシー、そして「お金の尊さ」について語りあう。	冊
64	社会運動のグローバルな拡散 ——創造・実践される思想と運動 田中ひかる 編著	四六判上製／304頁 定価（本体価格3500円+税） 2023年3月刊 ISBN 978-4-8460-2239-6	国境を超えて共鳴し、つながりあう「拡散」現象の運動史・思想史からの検証。19世紀末から20世紀後半のアジア・アメリカ・ヨーロッパで起きた、拡散に関わる七つの事例をもとに、新たに生み出され続ける社会運動と思想の歴史をダイナミックに描き出す。	冊
65	叛逆老人 怒りのコラム222 鎌田慧 著	A5判並製／248頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年7月刊 ISBN 978-4-8460-2277-8	誰のための政治なのか！ 森・加計問題から日本学術会議の任命拒否、そして国葬強行……。 安倍、菅、岸田政権の三代にわたる民意無視の専横きわまる政治はどこまで続くのか。	冊
66	新版 図書館逍遙 小田光雄 著	四六判並製／240頁 定価（本体価格2000円+税） 2023年6月刊 ISBN 978-4-8460-2286-0	図書館の物語を求め、多くの国や時代を横断する中で、思いがけない〈本と読者の世界〉が出現した。この一冊によって、〈図書館〉はこれまでになかった輝きを放つことになるだろう。異色の図書館論、待望の復刊。	冊
67	君は大学で何を学ぶべきか 小池一夫 著	四六判上製／248頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年8月刊 ISBN 978-4-8460-2288-4	「若き日の偶然の出会いは自分の世界を広げてくれる」—若き学生のために書き下ろした、桜美林大学の理事長による学問論、青春論、読書論。 英語学の大学教員になるまで著者が考えたこと、経験したこと、学んだことを平易に語る知的人生論でもある。	冊
68	わたしの二都物語 ——ジャカルタ、北京 杉本万里子 著	四六判上製／296頁 定価（本体価格2400円+税） 2023年11月刊 ISBN 978-4-8460-2292-1	父親の転勤に伴い、インドネシアのジャカルタに滞在した少女は、1965年に「クーデター未遂事件」（9・30事件）に遭遇した後、北京での学校生活を10年に及ぶ「プロレタリア文化大革命」の渦中に過ごす。	冊
69	男やもめの七転びハ起き ——イーハトーブ敗残記 増子義久 著	四六判上製／308頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年7月刊 ISBN 978-4-8460-2313-3	最愛の妻との別れ、高齢者施設からの脱出劇、齢80余にしての花巻市議会議員選挙への再挑戦……そして落選。 コロナ禍をのたうち回りながら、スペイン風邪の時代を生きた郷土の詩人、宮沢賢治の理想郷・イーハトーブの実現を夢見た“奮戦記”。	冊
70	反骨の争議屋 ——「東京ユニオン」物語 高井 晃 著	菊判判並製／224頁 定価（本体価格2000円+税） 2023年11月刊 ISBN 978-4-8460-2314-0	非正規労働者の組織化と「貧しい国」日本の再生 1979年、32歳で「東京ユニオン」を創設した著者は、「ディーセント・ワーク」（労働の尊厳）のために、派遣労働問題に取り組み、全国ユニオンの結成によって社会的労働運動の道を開いた。 アナルコ・サンディカリリストと呼ばれ〈労働争議〉を勝ち抜い	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232
 〒101-0051
 東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
 TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年月日	ご担当者様	冊数計
	様	冊

■社会・教育 ≫ 社会

page 8/8

71	自分のことは自分で決める ——世間との距離感 ますもとうめ 著	四六判並製／236頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年11月刊 ISBN 978-4-8460-2332-4	黙って我慢することなく、上からの大きな力への抵抗として、自分のことは自分で決めよう、「自分たち」と言える関係を作っていくこう。 若き日に東大闘争を経て、小児科医院を開業した後、「寺小屋」活動に参加、「隅田川医療相談会」では野宿者と会話を重ね、〈学校・医療・介護〉の現実と向き合った日々の記録！	冊
72	相互扶助論 ピーター・クロポトキン 著／小田透 訳	四六判上製／516頁 定価（本体価格4800円+税） 2024年4月刊 ISBN 978-4-8460-2352-2	思想家クロポトキンの歴史的名著、半世紀ぶりの完全新訳。19世紀の領域横断的な知の結節点を“未来への約束の書”として新たな解釈により精緻に解説。アナキズム研究者R・キンナによるまえがき、D・グレーバーとA・グルバッチによる序文を特別収録。	冊
73	実録・白鳥事件 ——「五一年綱領」に殉じた男たち 柳原滋雄 著	四六判上製／304頁 定価（本体価格2200円+税） 2023年12月刊 ISBN 978-4-8460-2355-3	夷罪被害者を救う『再審』への道を切り開いた「白島警部射殺事件」から70年。白鳥一雄と村上国治の運命の交錯。1952年、運命が交わった2人の男。事件の軌跡を描いた渾身のノンフィクション！	冊
74	「西部邁」を語る 森田実 著／藤井聰 著	四六判並製／264頁 定価（本体価格2200円+税） 2024年1月刊 ISBN 978-4-8460-2359-1	ブントの闘志であり『経済セミナー』編集長であった森田実。師と仰ぐ西部邁の晩年まで伴走した『表現者クライテリオン』編集長・藤井聰。二人が語る西部邁の佇まい！	冊
75	未完の平和記念都市 ——広島平和記念都市建設法の軌跡と展望 森上翔太 著	A5判上製／518頁 定価（本体価格6000円+税） 2024年8月刊 ISBN 978-4-8460-2406-2	平和学習の「その先」へ——。かつて軍都として栄えた広島市は戦後、いかにして平和都市となったのか。1946年8月6日に施行され、今年で75周年を迎える広島平和記念都市建設法に関する初の包括的研究！	冊
76	江戸期における河川舟運と流域生活圏の形成 大木昌 編著／齋藤百合子 著	A5判上製／508頁 定価（本体価格8000円+税） 1904年1月刊 ISBN 978-4-8460-2414-7	個性ある社会や文化をもつ地域社会の形成には、河川舟運が大きく関わっていたのではないか——江戸期に発達した河川舟運によるヒト・モノ・カネ・文化の交流史に着目し、多様な「流域生活圏」の形成過程を通してこの問題を解明しようとする野心的な試み。	冊
77	塗魂2 中島隆 著	四六判並製／224頁 定価（本体価格1600円+税） 1904年1月刊 ISBN 978-4-8460-2471-0	2009年からはじまった“塗魂ペインターズ”的ボランティア活動は200回を超え、国内だけでなくトリニア（杉原千畝記念館）やグアム（慰靈碑）など、世界へと広がっていく。 メンバーたちの社会貢献にかける想い、その原動力、心意気に迫る！	冊
78	ピュグマリオン・ラブ ——他者なき世界における他者への愛 神尾達之 著	四六判上製／184頁 定価（本体価格2000円+税） 2024年12月刊 ISBN 978-4-8460-2480-2	自分が愛する他者は、自分が理想とする姿をとり、自分に従順であってほしいという欲望は、古来、多くのテクストやヴィジュアル・イメージに表現してきた——「ピュグマリオン的欲望」への他者論からのアプローチ。	冊
79				冊
80				冊



▶ご注文先
FAX : 03-3264-5232
 〒101-0051
 東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル
 TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■社会・教育 ≫ 教育

page 1/3

検証 大学改革 黒木比呂史 著	四六判上製／200頁 定価（本体価格1500円+税） 1994年7月刊 ISBN 978-4-8460-0018-9	大学「冬の時代」における大学改革のカギを、大学改革の現状の具体例を挙げつつ検討するレポート。これから生き残る大学になるための方策がここにある。	冊
迷走する大学 ——「大学全入」のXデー 黒木比呂史 著	B6判上製／203頁 定価（本体価格1800円+税） 1999年6月刊 ISBN 978-4-8460-0067-7	目前に迫った「大学合格率100%」は大学をどう変えるか？教育現場から各種資料を蒐集・分析して、生き残りのための大學生像を模索する。	冊
教師と子供のポートフォリオ評価 ——総合的学習・科学編 エスメ・グロワート 著／鈴木秀幸 訳	A5判上製／180頁 定価（本体価格2000円+税） 1999年5月刊 ISBN 978-4-8460-0071-4	ポートフォリオを科学や総合的学習の評価に用いるにはどうすればよいか。イギリスにおけるナショナル・カリキュラムの改訂に伴い、評価計画の作成段階から学年末の記録に至るまで評価の一連の実施過程を具体的に、わかりやすく述べる。	冊
り・すたーと ——高校を中退した若者への応援歌 久保治雄 著	四六判上製／205頁 定価（本体価格1200円+税） 1999年8月刊 ISBN 978-4-8460-0073-8	挫折は誰にでもある。心配ご無用。全員高卒か大換資格を取得、カナダ短期留学へ。熱血校長前川篤を通じて描く“奇跡の学校”のすべて。	冊
下村式・国語教室1 わかってる先生のことば講義 下村昇 著	四六判上製／250頁 定価（本体価格2000円+税） 1999年6月刊 ISBN 978-4-8460-0189-6	具体的な質問に、丁寧にやさしく答えながら〈ことば〉のもつ面白さを発見する一冊！	冊
下村式・国語教室2 わかってる先生の漢字講義 下村昇 著	四六判上製／230頁 定価（本体価格2000円+税） 1999年6月刊 ISBN 978-4-8460-0190-2	漢字はすばらしき「メルヘン」だとして、その〈成り立ち〉を説きながら漢字学習の面白さについて語る一冊！ シリーズ第2弾。	冊
下村式・国語教室3 わかってる先生の読みとり講義 下村昇 著	四六判上製／271頁 定価（本体価格2000円+税） 1999年6月刊 ISBN 978-4-8460-0191-9	文章を理解する〈要約力〉を身につけて、主語と述語、ことばの掛け受けなど読みとりの面白さに迫る一冊！	冊
アラン教育隨筆 アラン 著／橋田和道 訳	四六判上製／284頁 定価（本体価格2500円+税） 1999年1月刊 ISBN 978-4-8460-0281-7	「よく生きる」ための教育とは何か。生涯を一教師として、フランス各界に多くの優れた知性を送り出した哲人・アランによる実践的人間教育論79編。混迷を続ける現代の教育の根幹を問う大きな指針となる本。	冊
新しい評価を求めて ——テスト教育の終焉 キャロライン・V・ギップス 著／鈴木秀幸 訳	A5判上製／288頁 定価（本体価格3500円+税） 2001年7月刊 ISBN 978-4-8460-0286-2	教師が生徒を評価する際、基準となるものは何か。1980年代以降、英国において飛躍的な進歩を遂げた学習理論研究の成果を説き明かし、パフォーマンス評価、クライテリオン準拠評価等、時代に即した様々な評価方法を提示する。	冊
私立大学のクライシス・マネジメント ——経営・組織管理の視点から 小日向允 著	四六判並製／224頁 定価（本体価格2300円+税） 2003年6月刊 ISBN 978-4-8460-0371-5	40余年におよぶ私立大学での経験をふまえて18歳人口の激減期をむかえた大学の将来像を「管理運営」という従来の視点からではなく“経営管理”という新しい手法で考察する。	冊



▶ご注文先
FAX : 03-3264-5232
 〒101-0051
 東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル
 TEL 03-3264-5254

貴店名・帖合	ご注文日 年 月 日	
	ご担当者様	冊数計
	様	冊

■社会・教育 ≫ 教育

page 2/3

21世紀の大学 ——開かれた知の拠点へ 中嶋嶺雄 著	四六判並製／256頁 定価（本体価格1500円+税） 2004年5月刊 ISBN 978-4-8460-0503-0	激動する国際環境の中で、日本の大学は生き残れるか。多年、教育行政に関わり、今まで日本初の公立大学法人「国際教養大学」を立ち上げた著者による待望の大学改革論。	冊
授業空間論 ——高校における文学教育 関直彦 著	四六判上製／368頁 定価（本体価格2500円+税） 2005年5月刊 ISBN 978-4-8460-0506-1	教師・生徒・テキストをめぐる葛藤。高校国語教師として40余年のキャリアを持つ著者が石川啄木『煙一』、森鷗外『舞姫』、芥川龍之介『羅生門』、中島敦『山月記』、安部公房『赤い薔薇』等を俎上に載せ、自己の体験を踏まえてその構造に迫る。	冊
教育問題の答 ——アメリカの実践と日本の現実 阿部憲仁 著	四六判上製／280頁 定価（本体価格2000円+税） 2007年11月刊 ISBN 978-4-8460-0507-8	高校、大学、アメリカ現地等で移民たちに英語を指導した多彩な経歴を持つ著者が、日本の教育が抱え込んでいるじめや授業崩壊といった教育の根本問題の解決策を示唆する！	冊
大学版PISAの脅威 ——グローバリゼーションと大学偏差値 黒木比呂史 著	四六判上製／168頁 定価（本体価格1800円+税） 2008年11月刊 ISBN 978-4-8460-0509-2	OECDによる大学版PISA=学習到達度調査が「外圧」として日本の大学にショックをあたえる。「大学版PISA」の特徴とその対策を、綿密な取材に基づいて検証する。	冊
子育て未来地図 ——みんなで子育てするために母親たちがとりくんだこと 渡辺寛 著	四六判上製／312頁 定価（本体価格1600円+税） 2004年10月刊 ISBN 978-4-8460-0551-1	本当にほしいものは、みんな「子育て」からみつかる。ひとりをまるごと大切に、いのちのケアの新しいコミュニティへ。母親たちの呼びかけで始まった、ある子育てネットワーク活動のケースを報告し、その理念を綴る。	冊
百万母力 ——『お母さん業界新聞』コラム集 藤本裕子 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格1500円+税） 2010年2月刊 ISBN 978-4-8460-0869-7	情報紙『お母さん業界新聞』の名編集長・藤本裕子の辛口コラム「八面六臂」が本になった！ 憧んでいるお母さん、もっともっと子育てを楽しみたいお母さん、すべてのお母さんたちにおくる、熱いメッセージ。	冊
「奇跡の進学塾」リトルジーニアスの挑戦 仲戸川智 著	四六判上製／176頁 定価（本体価格1500円+税） 2014年2月刊 ISBN 978-4-8460-1310-3	家族的温情があつて、そのうえに親からは伝えにくい厳しさで、ここぞと叱咤する。主治医のような夫婦塾。ありそうで、なかなかない進学塾。偏差値ではなく、人となりをみるから学力が伸びる。進学塾「リトルジーニアス」の取り組みとは。	冊
近大はマグロだけじゃない！ ——Alternative KINDAI 西堂行人×TOPs 著	四六判並製／256頁 定価（本体価格1600円+税） 2016年2月刊 ISBN 978-4-8460-1505-3	大学は実験の場である 近年“マグロ大学”と名高い近畿大学で18年間、演劇の教鞭をとってきた編者と学生たちによる演習の軌跡、21世紀における新たな芸術論、大学論、を提唱する。	冊
文科省／高校「妊活」教材の嘘 西山千恵子・柘植あづみ 編著	四六判並製／264頁 定価（本体価格1800円+税） 2017年4月刊 ISBN 978-4-8460-1626-5	妊娠・出産に関するウソの構造。2015年8月、文科省は少子化対策を盛り込んだ高校保健体育の教材『健康な生活を送るために』を発行したが、そのなかの「妊娠のしやすさと年齢」グラフは改ざんされたものだった！	冊
大学の経営管理 ——原論の試み 小日向允 著	四六判上製／200頁 定価（本体価格2000円+税） 2017年8月刊 ISBN 978-4-8460-1634-0	大学とはなにか、その存在意義とは。あるべき教育研究活動とそれを支える経営を「経営管理」の視点から問い直す。国・公・私立それぞれについて、成り立ちと運営を解説。近年その重要性が叫ばれる大学職員の職能開発（SD）についても詳述する大学関係者必読の書。	冊



▶ご注文先
FAX : 03-3264-5232
 〒101-0051
 東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル
 TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■社会・教育 > 教育

page 3/3

子育てレシピ ——健全な脳を育む働きかけ 田中真紀 著	四六判上製／224頁 定価（本体価格1400円+税） 2019年2月刊 ISBN 978-4-8460-1758-3	おバカな脳は変えられる。そして頭が良くなる方法は努力だけではない。その前にできる簡単な方法があった！発達障害の息子を筑波大学へと進学させた著者が、その七転八倒の子育ての経験で得た「良い頭」を育む方法を、実体験や実践を交えながら綴る。	冊
子育て算数レシピ ——赤ちゃんから小学生まで！ 田中真紀 著	A5判並製／120頁 定価（本体価格1400円+税） 2020年1月刊 ISBN 978-4-8460-1843-6	「おうちで勉強の下準備をしておき、余裕を持たせて学校の勉強にのぞませよう」「とくに算数に自信をもたせ、セルフイメージの高い子に育てよう」という著者が、家庭でできる「言葉がけ」による「働きかけ」の方法を、イラスト付きで楽しくわかりやすく紹介。	冊
算数ってなんで勉強するの？ 入吉弘幸 著	A5変判並製／170頁 定価（本体価格1800円+税） 2022年9月刊 ISBN 978-4-8460-2215-0	「算数はできるようになる」との信念が漲る本。森上展安（森上教育研究所代表）著者のイラストと図版により、「算数」の考え方と教え方をわかりやすく解説。中学受験を控えたお子様を持つ親御さんに向けた、お子さんと一緒に「算数を学ぶ」一冊です。	冊
子どもができる「最高の自分づくり」の練習帳 ——なやみを成長に変える10の術を使って 日本共創カウンセリング学会 監修／新垣千鶴子 著	A5判並製／216頁 定価（本体価格2000円+税） 2023年7月刊 ISBN 978-4-8460-2241-9	“なやみを成長に変える10の術”はもともと、なやみをかかえていた高校生を元気にするためにつくられたカウンセリング技法です。それを小中学生のためにわかりやすくアレンジ。「影分身はげましの術」「偉人なりきりの術」など、ユニークな術がいっぱい！	冊
牧口常三郎と創価教育学 古川敦 著	四六判上製／184頁 定価（本体価格2000円+税） 2013年1月刊 ISBN 978-4-8460-0510-8	創価教育学説の現代的意義とは？『創価教育学体系』（全4巻）を中心にして「牧口教育思想」の生成とその発展の筋道を牧口自身の信仰の深化との関連で捉える！	冊
牧口常三郎の教師論 古川敦 著	四六判上製／184頁 定価（本体価格2000円+税） 2010年8月刊 ISBN 978-4-8460-0980-9	『創価教育学体系』のなかから、「教師の使命と社会的責任」について論じたテキストを抽出。それらに〈注〉と〈補注〉を施して、創価教育学の体系的・総体的理解に迫る好著！	冊
牧口常三郎の教育思想 古川敦 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格2000円+税） 2012年3月刊 ISBN 978-4-8460-1134-5	牧口著『創価教育学体系』（全4巻）の中から「教育思想」に関する基本的なテキストを抜粋。それに〈注・補注〉を施し、かつ〈主要命題〉を選定して、創価教育学の総合的理解に迫る！	冊
			冊
			冊
			冊
			冊

 <p>論創社 R O N S O S H A</p>		<p>▶ご注文先 FAX: 03-3264-5232</p> <p>〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル TEL 03-3264-5254</p>	貴店名・帖合	ご注文日 年 月 日
		書店様ご注文欄	ご担当者様	冊数計
■社会・教育 > 伝記（自伝・評伝）				page 1/6
1	天安門広場一九八九年五月	A5変判並製／296頁 定価（本体価格2000円+税） 2023年6月刊	今では過去に葬り去られてしまった1989年6月4日の「天安門事件」、そして2002年の独立までに20万人以上が虐殺されたという「東チモール独立運動」への弾圧。両事件の現場取材記録を基に事件に至った内実と真相を、今ここに明かす。	冊
2	論創ノンフィクション1 学校が子どもを殺すとき ——「教える側」の質が劣化したこの社会で 渋井哲也 著	四六判並製／246頁 定価（本体価格1800円+税） 2020年5月刊 ISBN 978-4-8460-1919-8	筆者は、学校に関連して死んでいく子どもたちの死因を「学校死」と定義したうえで、当事者を取材する。そこから見えてきたものは、学校が生徒を見殺しにしている実態であった。「学校死」は、どうすれば減らすことができるのか。その方法を探る。	冊
3	論創ノンフィクション2 冷戦文化論 増補改訂版 ——私たちの「内なる冷戦」を見つめ直す 丸川哲史 著	四六判並製／288頁 定価（本体価格2200円+税） 2020年6月刊 ISBN 978-4-8460-1938-9	かつて冷たい戦争があった一一。その戦争に巻き込まれつつ、主宰者であり共犯者でもあった日本。冷戦とは日本にとって何だったのか。小説の行間から、映画のワンシーンから、忘却の彼方にある冷戦が、いまも継続していることを指し示す。	冊
4	論創ノンフィクション3 隠された「戦争」 ——「ノモンハン事件」の裏側 鎌倉英也 著	四六判並製／288頁 定価（本体価格2200円+税） 2020年8月刊 ISBN 978-4-8460-1942-6	一九三九年夏、モンゴルの惨禍。機密文書解禁。現地証言続出。「人間の死」だけがそこにあった。封印された真実を見つめなおす歴史ルポルタージュ。伝説のNHKの特集ドキュメンタリーが、いまここに復活する。	冊
5	論創ノンフィクション4 誰が命を救うのか ——原発事故と闘った医師たちの記録 鍋島塑峰 著	四六判並製／256頁 定価（本体価格1800円+税） 2020年9月刊 ISBN 978-4-8460-1940-2	原発事故で混迷を極める現場に、急遽、送り込まれた医師たちがいる。情報が錯綜し、不足するなか、現場ではまさに手探りの状態で、除染や治療などがおこなわれた。原発で事故が起きたとき、誰がどうやって人々の命を救うのか。医師たちの証言から考えてみたい。	冊
6	論創ノンフィクション5 定点観測 新型コロナウイルスと私たちの社会 2020年前半 ——忘却させない。風化させない。 森達也 編著／上野千鶴子ほか 著	四六判並製／374頁 定価（本体価格1800円+税） 2020年10月刊 ISBN 978-4-8460-1951-8	100年に一度と言われる感染症の蔓延に、日本の社会はどうのに対応したのか、また対応しなかったのか。深刻な事態を風化させないために記録しよう、という共通の思いで、森達也のかけ声のもと、論者たちが集結した。	冊
7	論創ノンフィクション6 統一教会と私 仲正昌樹 著	四六判並製／248頁 定価（本体価格2200円+税） 2020年12月刊 ISBN 978-4-8460-1948-8	東大入学とほぼ同時に、統一教会に入った著者は、一一年半にわたる入信生活の後、脱会して学者の道へ。気鋭の哲学者がその教奇な半生をつづり、みずからの宗教体験を振りかえる。	冊
8	論創ノンフィクション7 シャオハイの満洲 江成常夫 著	四六判並製／356頁 定価（本体価格2400円+税） 2021年1月刊 ISBN 978-4-8460-1988-4	戦後、多くの日本人の子どもたちが中国に取り残された。敗戦のとき何歳だったのか、日本の父母の名前、自分の日本名もわからない。本書は、5回にわたる中国残留日本人孤児への撮影取材にもとづく記録。土門拳賞を受賞した歴史的名著が、今よみがえる！	冊
9	論創ノンフィクション8 私たちは学術会議の任命拒否問題に抗議する 人文社会系学協会連合連絡会 編	四六判並製／240頁 定価（本体価格1600円+税） 2021年2月刊 ISBN 978-4-8460-2021-7	日本学術会議って、何なのだろう。任命拒否って、どういうことなのだろう。こうした素朴な疑問に答えるため、また、多くの学会が出した声明を風化させないため、人文社会系の学者が立ち上がった。	冊
10	論創ノンフィクション9 カルトの子 ——心を盗まれた家族 米本和広 著	四六判並製／320頁 定価（本体価格2200円+税） 2021年3月刊 ISBN 978-4-8460-2014-9	私たちの親が信じたのは、オウム真理教、エホバの証人、統一教会、ヤマギシ会だった……。ごく普通の家庭にカルト宗教が入り込んだとき、子どもはどんな影響を受けるのか。教団のなかで、家庭で、何が起きているのか。カルトの子どもたちによる社絶な証言の記録。	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日	ご担当者様	冊数計
	様	冊

■社会・教育 ≫ 伝記（自伝・評伝）

page 2/6

11 論創ノンフィクション10 定点観測 新型コロナウイルスと私たちの社会 2020年後半 ——忘却させない。風化させない。 森達也 編著	四六判並製／424頁 定価（本体価格2000円+税） 2021年3月刊 ISBN 978-4-8460-2015-6	緊急事態宣言後の社会はどう変容したのか。第二波を迎えるなかで強行された、G o T o キャンペーンの行方はいかに。16人の一流の論者がコロナ禍の社会を徹底分析。コロナ禍における社会の動向を記憶するための必読書、第2弾！	冊
12 論創ノンフィクション11 クルドの夢 ペルーの家 ——日本に暮らす「難民」「移民」と入管制度 乾英理子 著	四六判並製／予248頁 定価（本体価格1800円+税） 2021年5月刊 ISBN 978-4-8460-2022-4	隣りで暮らす外国人のこと。私たちは、どれだけ知っているのだろう？ 難民として認定されず「仮放免」という身分で滞在するクルド人家族。団地で日本人との共存を模索する日系ペルー人家族。彼らへの取材を通して、日本で暮らす外国人と日本人との共存の道を探る。	冊
13 論創ノンフィクション12 帰らなかった日本兵 長洋弘 著	四六判並製／352頁 定価（本体価格2400円+税） 2021年7月刊 ISBN 978-4-8460-2042-2	太平洋戦争には日本兵として敵と戦い、戦後は現地に残って独立戦争のインドネシア兵となった。彼らはなぜ日本に帰国しなかったのか。残って何をやっていたのか。その数奇な運命を重厚な取材でたどる。	冊
14 論創ノンフィクション13 陸軍中野学校全史 斎藤充功 著	四六判並製／630頁 定価（本体価格2800円+税） 2021年9月刊 ISBN 978-4-8460-2051-4	ついにスパイ学校のすべてが明らかになる！ 昭和13年、諜報、謀略、防諺活動のための工作員養成を目的に作られた陸軍中野学校。知られざる秘密戦学校の実態。卒業生たちの戦後。長年、中野学校の取材を続けてきた斎藤充功の仕事が、ここに結実する！	冊
15 論創ノンフィクション14 定点観測 新型コロナウイルスと私たちの社会 2021年前半 ——忘却させない。風化させない。 森達也 編著	四六判並製／340頁 定価（本体価格2000円+税） 2021年9月刊 ISBN 978-4-8460-2064-4	G o T o トラベルが昨年末に中止され、一〇日後には全国の感染者数が過去最多の七八六三人となる。水際対策が遅れた結果、全国の感染源は変異株に移行。経済重視と五輪開催ありきで進み、後手に回るコロナ対策。日本のコロナ禍は、いつ終息を迎えるのだろうか……。	冊
16 論創ノンフィクション15 空手は沖縄の魂なり 柳原滋雄 著	四六判並製／288頁 定価（本体価格1800円+税） 2021年11月刊 ISBN 978-4-8460-2084-2	昭和を代表する空手家の波乱に満ちた生涯！ 沖縄空手の伝説となった長嶽の生涯を追うと、そこには戦後沖縄の歴史が刻まれていた。著者初の本格ノンフィクション作品。	冊
17 論創ノンフィクション16 J a p と呼ばれて 宍戸清孝 著	四六判並製／280頁 定価（本体価格2500円+税） 2021年12月刊 ISBN 978-4-8460-2099-6	日本人の血を受け継ぎながらも、米兵として出兵したという日系二世の数奇な運命をたどる。	冊
18 論創ノンフィクション17 良心の囚人 マ・ティーダ 著／熊木信太郎 訳	四六判並製／336頁 定価（本体価格2200円+税） 2022年1月刊 ISBN 978-4-8460-2085-9	ミヤンマーの監獄で過ごした6年。苦難の日々を耐え抜くことができたのはなぜか？ 1993年に政治犯として刑務所に投獄され、獄中で大病を患った著者。その苦難を乗りこえるための「特効薬」。それは書物と瞑想から得られた知識と洞察力だった。	冊
19 論創ノンフィクション18 ポル・ポトの悪夢 井上恭介 著／藤下超 著	四六判並製／296頁 定価（本体価格2200円+税） 2022年2月刊 ISBN 978-4-8460-2097-2	多くの自国民に死をもたらした、暗黒の時代が生まれたのはなぜか？ カンボジアで大虐殺が起きたのは、たった半世紀前のことだった。残酷な歴史を繰り返さないために、ポル・ポト時代の教訓から学ぶ。反響が大きかったNHKスペシャルの書籍化！	冊
20 論創ノンフィクション19 花嫁のアメリカ [完全版] 江成常夫 著	四六判並製／654頁 定価（本体価格3600円+税） 2022年3月刊 ISBN 978-4-8460-2098-9	日本を離れ、アメリカで暮らす「戦争花嫁」。数奇な運命をたどった女性たちを1978年に取材した江成は『花嫁のアメリカ』を、そして20年後に再び女性らの元を訪ねて『花嫁のアメリカ 年月の風景 1978-1998』を刊行。本書では、この2冊を合本することにより、戦争花嫁たちの人生をたどる。	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年 月 日
様	冊

■社会・教育 ≫ 伝記（自伝・評伝）

page 3/6

21 論創ノンフィクション20 定点観測 新型コロナウイルスと私たちの社会 2021年後半 森達也 編著	四六判並製／320頁 定価（本体価格2000円+税） 2022年3月刊 ISBN 978-4-8460-2102-3	東京オリンピック、デルタ株、総選挙、そしてオミクロンの兆候。コロナ禍における社会の動向を定点観測する企画の第4弾！	冊
22 論創ノンフィクション21 線上に架ける橋 CDB 著	四六判並製／320頁 定価（本体価格2000円+税） 2022年4月刊 ISBN 978-4-8460-2122-1	平手友梨奈、三浦春馬、上野樹里、松岡茉優、木村拓哉、『鬼滅の刃』『いだてん』『翔んで埼玉』『エヴァンゲリオン』……。人物を、作品を、船を運ぶ透明な水のように、ていねいに伝達する。オンラインで活躍する著者の第1作目となる芸能時評！！	冊
23 論創ノンフィクション22 捨てる家族 咲セリ 著	四六判並製／240頁 定価（本体価格1800円+税） 2022年5月刊 ISBN 978-4-8460-2104-7	母と娘だからこそ起こる、すれ違い、わだかまり、そしてゆがみ。でも、わたしは信じたい。悲しみ、傷つき、ぼろぼろになった二本の線がやがて一筋の光のように重なる瞬間がくることを。親子の崩壊と再生を描くノンフィクション！	冊
24 論創ノンフィクション23 沖縄の街で暮らして教わったたくさんのことがら 藤井誠二 著	四六判並製／320頁 定価（本体価格2000円+税） 2022年6月刊 ISBN 978-4-8460-2124-5	不条理に覆われた南の島での生活は、とき明るく、ときにつれない。なぜ沖縄を選んだのか。どんな暮らしを待っていたのか。いまも押しつけられている「分断」。それを前提としたながら「沖縄」を消費する私たち。「内地」と沖縄との二拠点生活を綴る。	冊
25 論創ノンフィクション24 豊かな暮らしと“小さな農業” 望月健 著	四六判並製／224頁 定価（本体価格1800円+税） 2022年7月刊 ISBN 978-4-8460-2121-4	「農業は楽しい！」。家族で農業を営む人たちの誰もがそう言った。持続可能な地球の食料生産システムを支えるものとして、小規模で環境への負荷が少ない家族農業が注目されている。効率だけでは語れない、本当に大切なものは何か。	冊
26 論創ノンフィクション25 コロナ期の学校と教育政策 前川喜平 著	四六判並製／300頁 定価（本体価格1800円+税） 2022年8月刊 ISBN 978-4-8460-2171-9	権力者は教育を支配する。だから、自由な人間は権力者の言葉を鵜呑みにしない。コロナ禍の日本。国、自治体、学校は子どもに何をしたのか。大人たちはどう対応したのか。文部科学事務次官の著者が、コロナ期の教育を徹底検証する。	冊
27 論創ノンフィクション26 文学・哲学・感染症 東京大学東アジア藝文学院 編	四六判並製／326頁 定価（本体価格2000円+税） 2022年9月刊 ISBN 978-4-8460-2135-1	気鋭の研究者たちが、コロナ禍の文学と哲学、そして歴史について語る。コロナ禍でおこなわれた東京大学東アジア藝文書院オンラインワークショップの記録。	冊
28 論創ノンフィクション27 コロナショック・ドクトリン 松尾匡 著	四六判並製／230頁 定価（本体価格1800円+税） 2022年9月刊 ISBN 978-4-8460-2190-0	新型コロナウイルスの感染が爆発するなかで、安倍・菅政権が打ち出し、岸田政権に引き継がれた経済政策。それは、コロナ禍を利用し、貧しい人々や中小企業を切り捨てる、新自由主義の攻勢を宣言する内容のものだった。気鋭の経済学者がその実像を探る。	冊
29 論創ノンフィクション28 定点観測 新型コロナウイルスと私たちの社会 2022年前半 森達也 編著	四六判並製／258頁 定価（本体価格2000円+税） 2022年9月刊 ISBN 978-4-8460-2195-5	2021年末まで激減していた全国のコロナ感染者数は、年が明けると激増し、過去最大の10万4169人となった。オミクロン株の猛威が私たちに襲いかかるなか、政府のコロナ対策は止まっている。コロナ禍の日本社会を「定点観測」するシリーズの第5弾！	冊
30 論創ノンフィクション29 団地と共生 岡崎広樹 著	四六判並製／323頁 定価（本体価格1800円+税） 2022年12月刊 ISBN 978-4-8460-2105-4	外国人の住人が多いことから、一時期は「チャイナ団地」と揶揄された埼玉県の川口芝園団地。高齢者と外国人が集住する場所としての「団地」で、30代で自治会の事務局長となった著者が、人々の共住と共生の可能性を探った2000日の記録。	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年月日	ご担当者様	冊数計
冊	冊	冊

■社会・教育 ≫ 伝記（自伝・評伝）

page 4/6

31 論創ノンフィクション30 白装束集団を率いた女 金田直久 著	四六判並製／292頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年1月刊 ISBN 978-4-8460-2165-8	2003年4月末に突然あらわれた「真っ白、な集団。奇怪な装束と行動で話題をさらった千万正法会／バナウェーブ研究所とは。彼らは何を信じ、何を求めていたのか。『教祖』である千乃裕子の生涯をたどり、その謎を解き明かす。	冊
32 論創ノンフィクション31 香港存歟 張燦輝 著／張政遠 訳	四六判並製／324頁 定価（本体価格2200円+税） 2023年1月刊 ISBN 978-4-8460-2134-4	中国の統制が強まる香港。自由が制限され、言論が弾圧されながら、ペンを剣にして政府に抗い、社会運動にも積極的に参加する哲学者がいる。香港は絶望から脱出することができるのか。渾身の力で発する張燦輝の言葉に、かすかな希望の光を感じる。	冊
33 論創ノンフィクション32 日本の脱獄王 斎藤充功 著	四六判並製／232頁 定価（本体価格2200円+税） 2023年2月刊 ISBN 978-4-8460-2180-1	四つの刑務所を脱獄した白島由栄の手口は、神業といわれた。そして、その根底には、非人間的な看守がいると報復で脱走するという思想があった。漫画『ゴールデンカムイ』の白石由竹のモデルとなった脱獄王の数奇な生涯を、本人の証言を元に探る。	冊
34 論創ノンフィクション33 近くで遠いままの国 平山瑞穂 著	四六判並製／288頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年2月刊 ISBN 978-4-8460-2183-2	「僕にとっての韓国」って、なんなのだろう？ 在日コリアンに対するヘイトデモなどをモチーフとした小説と、自分と韓国との関わりを綴ったエッセイで「作家・平山瑞穂にとっての韓国」を探る。	冊
35 論創ノンフィクション34 「二十四の瞳」からのメッセージ 澤宮優 著	四六判上製／320頁 定価（本体価格2400円+税） 2023年3月刊 ISBN 978-4-8460-2174-0	人命の尊さと戦争に対する憎しみを忘れない。世界が混沌とする今こそ、日本人の原点としての映画「二十四の瞳」が必要とされている！ 俳優のみならず、子役やスタッフへの綿密な取材を通して、この映画が生まれた時代背景とその意義を探る。	冊
36 論創ノンフィクション35 沖縄でも暮らす ——「内地」との二拠点生活日記 2 藤井誠二 著	四六判並製／360頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年4月刊 ISBN 978-4-8460-2103-0	沖縄から「内地=日本」を見る！ 沖縄は「内地」とのさまざまな格差のなかで、構造的に劣等に置かれている。そんな沖縄がのんびりしたところだと言うのは幻想だ。東京と沖縄で生活する著者が、二拠点の差異を探る。好評企画の第2弾！	冊
37 論創ノンフィクション36 定点観測 新型コロナウイルスと私たちの社会 2022年後半 ——感染爆発を繰り返すなかでウイズコロナは可能なのか 森達也 編著	四六判並製／288頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年4月刊 ISBN 978-4-8460-2230-3	新型コロナの感染拡大は、2022年7月には第7波、12月には第8波を迎えた。ウイズコロナにはほど遠い状況の中、感染者が自主検査をすることや、全数把握が見直された。日本社会は、新型コロナと向き合うことをやめるのか。本企画では、コロナ禍の社会を定点観測する。	冊
38 論創ノンフィクション37 COVID-19 ——僕がコロナ禍で考えたこと 森達也 著	四六判並製／248頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年5月刊 ISBN 978-4-8460-2199-3	COVID-19=新型コロナウイルスとは、私たちにとって何だったのか？ この3年間、たくさんの失敗をした。挫折もあった。それらを直視する。記憶する。傷だらけで前に進むために。	冊
39 論創ノンフィクション38 水平記 ——松本治一郎と部落解放運動の一〇〇年 高山文彦 著	四六判並製／728頁 定価（本体価格3600円+税） 2023年6月刊 ISBN 978-4-8460-2198-6	日本近代史の中で、つねに権力の敵として立ちはだかった男。部落解放運動の先頭に立って、全国水平社を率いた。「部落解放の父」といわれた松本治一郎の生涯を現代によみがえらせる感動的評伝！	冊
40 論創ノンフィクション39 終わらない戦後 ——フィリピン残留日本人が見つめた太平洋戦争 船尾修 著	四六判並製／322頁 定価（本体価格2000円+税） 2023年6月刊 ISBN 978-4-8460-2197-9	勝者の視線から語られる歴史の中で忘れられてきた残留日本人の姿。太平洋戦争の勃発で彼らとその子たちの運命は大きく変わっていました。『満州国の近代建築遺産』で第42回土門拳賞を受賞した著者の最新作！	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■社会・教育 > 伝記（自伝・評伝）

page 5/6

41	論創ノンフィクション40 顔面バカ一代 ——アザのあるジャーナリスト 石井政之 著	四六判並製／272頁 定価（本体価格2000円+税） 2023年7月刊 ISBN 978-4-8460-2173-3	顔の差別で人は死ぬ！ 著者は生まれつき顔にある赤アザのため蔑視と嘲笑、差別と闘ってきた。人はなぜ異形を排除するのか。その理由には「顔」が深く関わっている？ 本書では、顔面に疾患や外傷のある当事者や自身の経験から顔をめぐる排除の論理を追求！	冊
42	論創ノンフィクション41 コロナ禍三年 高校演劇 工藤千夏 編著	四六判並製／376頁 定価（本体価格2000円+税） 2023年8月刊 ISBN 978-4-8460-2282-2	コロナは高校演劇から何を奪い、何をもたらしたのか？ 表現を制約されながら、その制限を跳ね除けて、コロナ禍に生まれた高校演劇作品を、客席に座るはずだった観客に知ってほしい。演劇部の高校生たちと顧問のそんな思いを、ここに届ける。	冊
43	論創ノンフィクション42 引き裂かれた海 ——長崎・諫早湾干拓事業の中で 吉崎健 著	四六判並製／236頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年9月刊 ISBN 978-4-8460-2238-9	そして住民は、分断された！ 動き出したら止まらない巨大な公共事業。翻弄される住民。激変する自然環境。各地で繰り返される問題の縮図としての諫早湾干拓を風化させてはならない。NHK E-TV特集で放送された番組が待望の書籍化！	冊
44	論創ノンフィクション43 ヒロポンと特攻 ——太平洋戦争の日本軍 相可文代 著	四六判並製／360頁 定価（本体価格2000円+税） 2023年10月刊 ISBN 978-4-8460-2231-0	私の街から戦争が見えた！ 戦中の大阪・茨木市で、女学生が覚醒剤入りチョコレートを包んでいたことが明らかに。それを契機に、筆者は「ヒロポン」と「特攻」に関する証言や資料を集め、近現代史の暗部に斬り込んでいく歴史スクープ。	冊
45	論創ノンフィクション44 あの公園のベンチには、なぜ仕切りがあるのか? ——即ち間に忍び寄る排除と差別の構造 森達也 編著	四六判並製／278頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年11月刊 ISBN 978-4-8460-2237-2	排除したい。だからこそ見えづらくする。街を歩いていても気づきにくい。目をこらさないと見えてこない。こっそりと進められていく排除のシステム。誰が排除されているのか。どうやって排除しているのか。11人の論客がそれぞれの専門分野の状況を読み解く。	冊
46	論創ノンフィクション45 二丁目からウロコ 増補改訂版 ——新宿ゲイ街スクラップブック 大塚隆史 著	四六判並製／264頁 定価（本体価格2000円+税） 2023年12月刊 ISBN 978-4-8460-2269-3	日本のゲイ・カルチャーの原点がここにある。もっと多様な人々を集め、疎外感を感じている人々を励まし、癒し、結び付ける。新宿二丁目には、そういう街になってしまい！ 28年前に刊行された伝説的名著を復刊。各章末には、書き下ろしのコメント欄を掲載。	冊
47	論創ノンフィクション46 ひとりの宇宙 ——新宿二丁目「星男」とクィアな私の物語 櫻田宗久 著	四六判並製／280頁 定価（本体価格1800円+税） 2024年1月刊 ISBN 978-4-8460-2264-8	夜な夜な、多様な人々が集まるバーが新宿二丁目にある。やつてくるのはLGBTQの人、アーティスト、作家、ただの酔っ払い……。バーのオーナーは木更津出身で元芸能人。筒美京平さんから歌をもらったり、「ポンキッキーズ」に出演したり。普通の人の三倍くらいに濃い経験をした著者。その敷奇な運命が、いま語られる。	冊
48	論創ノンフィクション47 買春王国の女たち ——娼婦と産婦による近代史 森崎和江 著	四六判並製／280頁 定価（本体価格2400円+税） 2024年2月刊 ISBN 978-4-8460-2346-1	「妻」と「娼婦」をめぐる、藩政末期から売春防止法の成立までの100年の歴史を、聞き書きの手法で明らかにした名著を復刊する。森崎女性史の集大成！ 解説は上野千鶴子。	冊
49	論創ノンフィクション48 祝福二世 ——シユクフクニセイ 宮坂日出美 著	四六判並製／232頁 定価（本体価格1800円+税） 2024年3月刊 ISBN 978-4-8460-2265-5	両親が統一教会の合同結婚式を通じて「祝福」を受けた家庭に生まれた子どもを「祝福二世」という。中学一年で韓国留学。大学時代の「二世献身プロジェクト」。自分で考えることができない日々。そして信仰を離れることに。「祝福二世」は、どのように育ったのか。	冊
50	論創ノンフィクション49 記憶の光景・十人のヒロシマ ——キオクノコウケイ・ジュウニンノヒロシマ 江成常夫 著	四六判並製／344頁 定価（本体価格2400円+税） 2024年3月刊 ISBN 978-4-8460-2271-6	歳月が心身の傷を癒やす。爆心地に近い焦熱地獄のもとで全身を焼かれての肉体的苦痛。親族や友人、知人を奪われての深い悲しみ。原爆の傷跡は82年が過ぎた今も、肉体と脳裏に刻まれたままである。だからこそ、普段の言葉に真の心や不戦の教訓が隠されている。	冊



▶ご注文先
FAX: 03-3264-5232
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
冊数計			
冊			

■社会・教育 ≫ 伝記（自伝・評伝）

page 6/6

51	論創ノンフィクション50 インティマシー・コーディネーター ——インティマシー・コーディネーター 西山ももこ 著	四六判並製／248頁 定価（本体価格1800円+税） 2024年4月刊 ISBN 978-4-8460-2270-9	俳優がより演じやすく。監督がより演出しやすく。日本では数人しか従事していないインティマシー・コーディネーター。出演する側と制作する側のあいだに入り、おもに映画やドラマの性的シーンの内容について調整する。どんな人が従事し、その仕事の詳細とは。	冊
52	論創ノンフィクション51 パチンコの歴史 ——庶民の娯楽に群がった警察と暴力団 溝上憲文 著	四六判並製／278頁 定価（本体価格2200円+税） 2024年5月刊 ISBN 978-4-8460-2233-9	黎明期には三千万人が遊び、三十兆円の市場規模があったパチンコ業界。業界に関わる人々の知恵と工夫が集客力につながる一方、利権に目を付けたのは暴力団と警察だった。緻密な取材で昭和のアンタッチャブルな世界に斬り込んだ名著を復刊。	冊
53	論創ノンフィクション52 カルハナ ——ネバールの子どもたち、二〇年の記録 八木澤高明 著	四六判並製／280頁 定価（本体価格2400円+税） 2024年7月刊 ISBN 978-4-8460-2322-5	レンズの前には、いつも子どもたちがいた。撮影したのは戻らぬ時間だった。ネパール取材20年。貧しい村、子どもたちとの交流、マオイスト.....。様々な時と場面を撮影すると、そこには社会の移りわりと私自身の変化が。写真で見るネバールの現代史！	冊
54	論創ノンフィクション53 白い孤影 ヨコハマメリー 檀原照和 著	四六判並製／328頁 定価（本体価格2500円+税） 2024年7月刊 ISBN 978-4-8460-2365-2	横浜の人々にとって、メリーサンを語ることは人生を振り返ることでもあった。かつて横浜の子供達は両親に尋ねたものだ。「あの人は何をしているひと？」と。メリーサンを取材して20年の著者が、新たな謎解きの旅へといざなう。	冊
55	論創ノンフィクション54 無援の海峡 ——ヒロシマの声、被爆朝鮮人の声 平岡敬 著	四六判並製／280頁 定価（本体価格2200円+税） 2024年8月刊 ISBN 978-4-8460-2375-1	広島や長崎で被爆しながら、政府から援護を受けられなかつた人たちがいる。元広島市長の平岡敬は、被爆朝鮮人について発言し続けてきた。新聞記者時代におこなった丹念な取材記録に基づく名著を復刊する。	冊
56	論創ノンフィクション55 時代に愛された人たち ——一世を風靡した芸能人ら44人の声 中野裕子 著	四六判並製／232頁 定価（本体価格1800円+税） 2024年8月刊 ISBN 978-4-8460-2323-2	波瀾万丈。喜怒哀楽。生涯現役。あの日あの時。輝いていたあの人。いまは何をしているのだろう。キラキラしていた時代の裏で起きていたこと。渦中の人が感じていたこと。そして、当時を振り返って思うこと。時代を彩った44人が、いま本音を語る。	冊
57	論創ノンフィクション56 服罪 ——無期懲役判決を受けたある男の記録 木原育子 著	四六判並製／246頁 定価（本体価格1800円+税） 2024年10月刊 ISBN 978-4-8460-2324-9	本書の主人公である男性は、無期懲役の判決後、三〇年余を刑務所で服役した。人生の半分以上を刑務所で過ごしながら、男性は何を思ったのか。仮釈放の身となった今、何を考えているのか。この社会はどう見えているのか。そして、更生とは何か。	冊
58	論創ノンフィクション57 ガザ虐殺を考える ——その悲痛で不条理な歴史と現状を知るために 森達也 編著	四六判並製／304頁 定価（本体価格2000円+税） 2024年11月刊 ISBN 978-4-8460-2399-7	虐殺を見て見ぬふりをすることは、虐殺を容認していることと同じだ！なぜイスラエルはガザを攻撃し続けるのか。気鋭の執筆陣がその歴史と現状を解説・分析する。	冊
59	論創ノンフィクション58 沖縄では海を見ない ——「内地」との二拠点生活日記 3 藤井誠二 著	四六判並製／242頁 定価（本体価格1800円+税） 2025年1月刊 ISBN 978-4-8460-2420-8	爆音がする。空を見上げる。オスプレイが飛んでいる。米軍による騒音被害や墜落事故は後を絶たない。怒りの声が上がる。だが、日米地位協定の壁や「内地」の無関心によって声はかき消されてしまう。沖縄でも暮らす日々の記録。	冊
60				冊